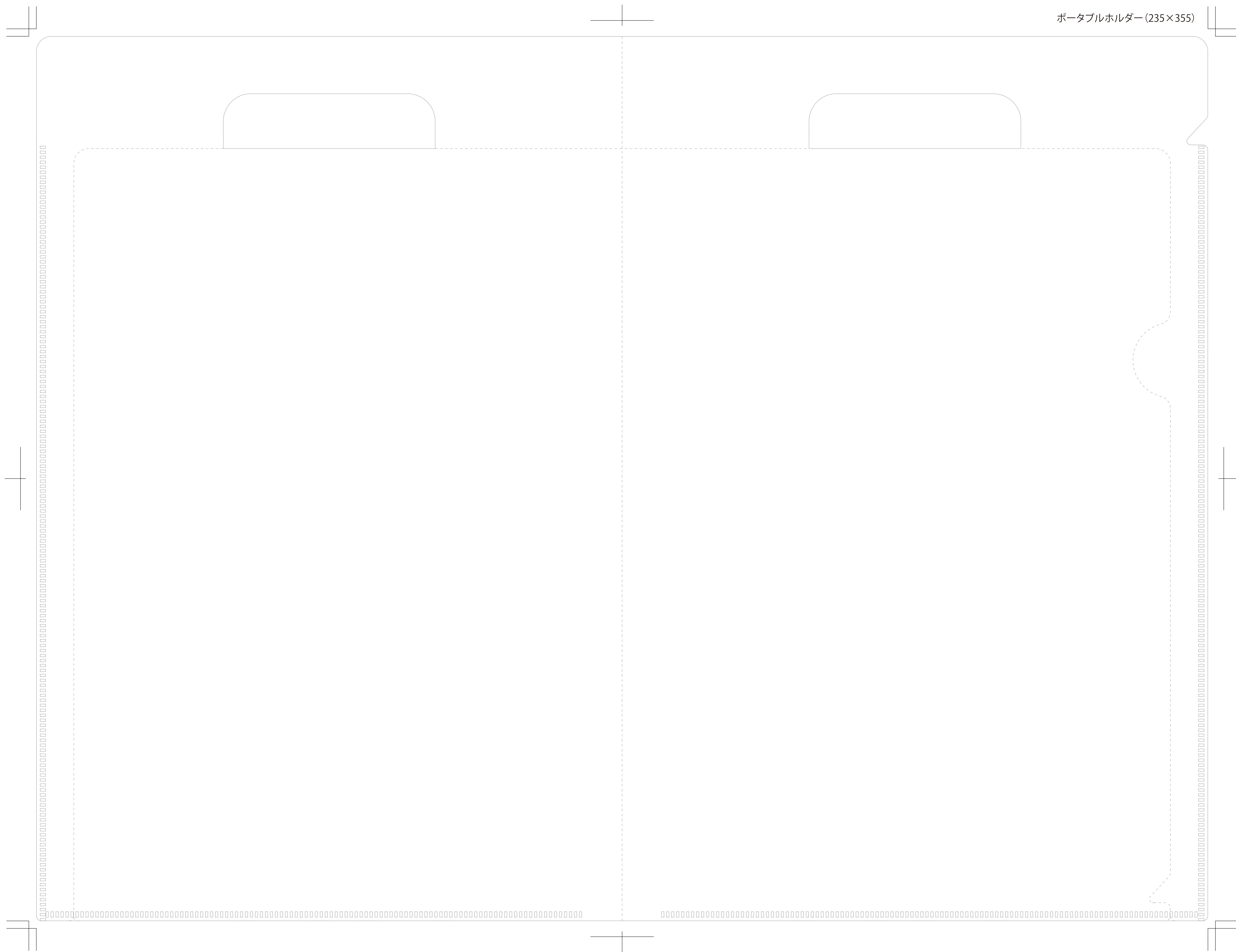


blue

ポータブルクリアファイル

● 商品サイズ235×355mm ● 展開サイズ470×355mm



◎デザインは「制作レイヤー」、白版は「白版専用レイヤー」上でそれぞれ作業をお願いいたします。

※白版データについては右図をご覧くださいデータを作成してください。

全面白の場合は、弊社にて白版データのご用意が可能です。ご注文時にご指示ください。

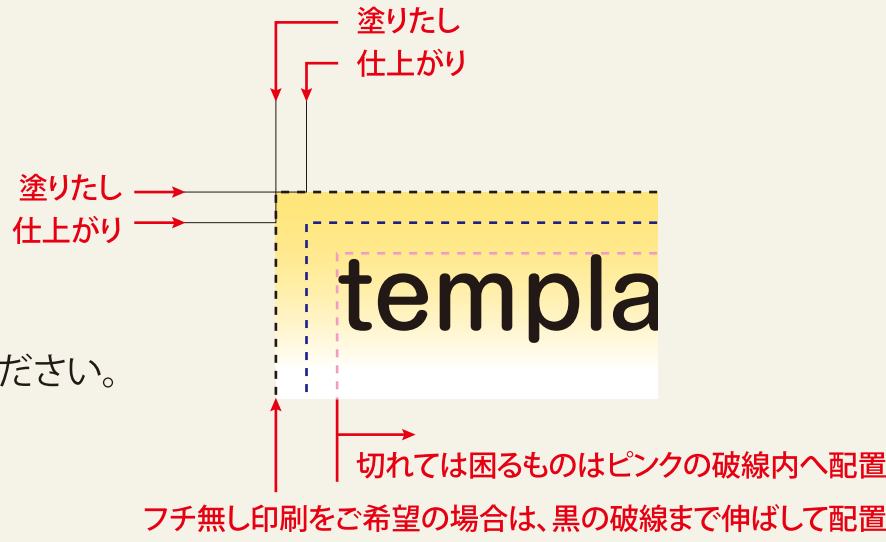
◎フチ無し印刷をご希望の場合は、外側のトンボ（黒の破線）まで色や写真を配置してください。

（仕上がりの外3mm分を塗りたし）

◎文字や絵柄で切れて困るものは、仕上がりの位置より2〜3mm内側（ピンクの破線内）に配置してください。

◎プロセスカラーのデータは特色を使用せずCMYKで作成してください。配置画像はCMYKまたはグレースケールで作成します。適正解像度は350dpiです。

◎文字はアウトライン化して（書式メニュー→アウトラインを作成）ご入稿ください。



◎溶接部分は文字・画像は配置しないでください。印刷は可能ですが、熱によって剥がれや、乾いたインクの

粉末の残りが目立つ場合がございますので、データをひかないことをおすすめいたします。

◎パターン機能を使用した場合、「分割・拡張」の処理を行ってからご入稿ください。

◎K100%のみにブラックオーバープリントが適用されます。適用したくない場合はK100%+C1%など他の色を設定します。

◎オーバープリント設定に関しては、お客様がモニターでご覧になっている状態を保証できません。ブラックのみに使用してください。

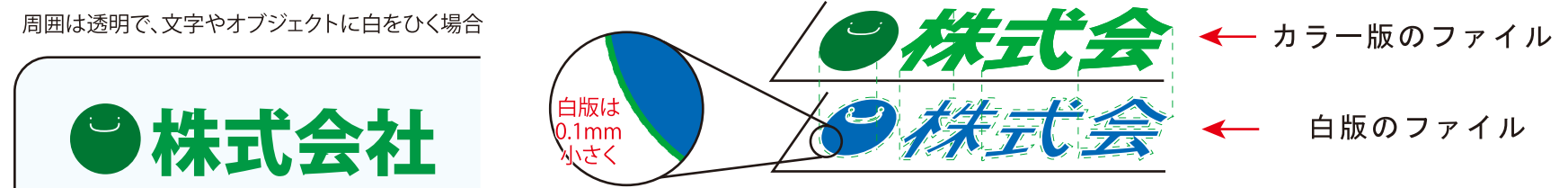
◎線の太さは0.2pt以上にしてください。ヘアライン（塗りのみ野線）は印刷されません。必ず線設定をつけてください。

◎入稿用データは別名保存し、開いたバージョンで保存をお願いします。（IllustratorCS6での作成であれば、保存バージョンをcs6にしてください）

白版が必要な場合のデータの作り方について

クリアファイルは透明な素材のため、透けて欲しくない部分、白く見せたい部分には白版が必要です。プロセスカラーのデータとは別なファイルに、白版のみのデータを保存してください。

白版はカラーより0.1mm小さく作成してください。
クリアファイル素材の特性上カラーと白が0.1mmほどずれるため、目立たない様に白のサイズを変更する必要があります。
カラーのオブジェクトより、0.1mm小さいサイズで白版を作成して下さい。
色はスウォッチパレットから『White』をお選び下さい。



■-0.1mm小さいサイズにする手順

オブジェクトを選択した状態で、メニューの『効果』→『パス』→『パスのオフセット』を選択。
オフセット値を『-0.1mm』に設定して下さい。
パスのオフセットを設定しましたら、必ずメニューの『オブジェクト』→『アピアランスの分割』を選択して下さい。
オブジェクトに白いフチを付ける方法だと、工程上上手く処理されません。必ず「パスのオフセット」を使用して小さくしてください。

20pt未満のK100%部分には白版は作成しないでください。
白版レイヤー内に、プロセスカラーのオブジェクト等が残っていないかご確認ください。

白抜き文字など、白抜きにしたい場合は0.1mm大きい白版を作成して下さい。

